

## 特定非営利活動法人大阪マスターズ陸上競技連盟 第5回理事会

1. 日 時 2014（平成26）年3月15日（土） 14：15～16：20

2. 場 所 長居球技場（キンチョウスタジアム）2階会議室

3. 出席者 理事；25人（理事総数27人）

熊木 利隆、赤峰 フミコ、大橋 一男、池上 健三、下村 玲、村井 正信、山中 保博、  
浅村 真理子、安達 芳恵、上村 京司、宇野 初男、大倉 節子、神谷 亭市、栗原 幸一、  
小西 宏之、坂下 勝正、並川 耕士、早川 禎一、深尾 真美、藤田 幸久、松島 忠士、  
村田みつ子、森井 正和、藪下 正治、山下 弘

（注）下線は、書面表決による出席者

監事； 0人（監事総数2人）

4. 議事の議案別決議結果

第1号議案 2014（平成26）年度の通常総会報告について（報告）

2014（平成26）年2月2日（土）開催の通常総会について、総会議事録（写）・理事会議事録（写）を参考資料として報告があり、これについて承認された。

第2号議案 社団法人日本マスターズ陸上競技連合社員総会について（報告）

2014（平成26）年2月1日（土）に東京で開催された社団法人日本マスターズ陸上競技連合（以下「連合」という。）社員総会において、4月1日から連合が公益社団法人に移行すること、役員改選がなされ熊木会長が、滋賀マスターズ会長の木村清衣衛さんとともに近畿マスターズ推薦の理事に選任されたことなどが、報告され承認された。

第3号議案 2014（平成26）年度の競技規則の改定について（報告）

連合の競技規則が2014（平成26）年4月1日に改定されるが、その中で主な改定事項についての報告があり承認された。

第4号議案 2014（平成26）年度の会報の発行について（報告）

2014（平成26）年度の「会報」を予定通り3月14日に個別発送したとの報告があり承認された。

第5号議案 第26回都道府県対抗全日本マスターズ駅伝について（報告）

3月2日開催の駅伝について、大阪マスターズは対抗の部とエルダーの部にチームを派遣し、入賞はできなかったものの対抗19位、エルダー11位と健闘したとの報告があり、承認された。

第6号議案 2014（平成26）年度の事業運営について

(1) 競技会等のスケジュールについて

第16回近畿マスターズ合同研修会から第63回記録会兼2014府民スポレクまでの大阪マスターズ主催の競技会日程について、再確認がなされ、競技日程について承認された。

(2) 4×100mリレー挑戦会について

選手権、南部忠平杯、記録会でリレー挑戦会を実施するが、すべて当日受付とし、エントリーは、リレー競技開始時刻60分前までとし、参加料1,000円を徴収すること、会報やホームページで積極的参加を呼び掛けることについて承認された。

- (3) 競技会要項について  
競技会要項について、承認された。
- (4) 競技会の運営担当の班編成について  
競技会の運営責任者、担当者の班編成について原案の一部を修正して承認された。
- (5) 競技会終了のマスターズ役員のミーティングについて  
事業計画にある競技会等の終了後に、当日の運営状況の良かった点、改善すべき点などについて情報を共有し、次回の競技会等にかすため、当日の、競技役員になったマスターズ役員のミーティングを設けることについて承認された。
- (6) 近畿マスターズ主催のスタンプラリーへの参加呼びかけ  
近畿マスターズ陸上競技選手権大会と各府県のマスターズ陸上選手権大会のうち、近畿選手権を含んで 5 大会以上への参加者を表彰するスタンプラリーへの参加の呼びかけを積極的に行うこと、最初の対象競技会となる大阪マスターズ選手権では、当日、選手受付で参加確認証（私製はがき）に受付印を押印したものをチラシと一緒に 6 府県マスターズの会員すべてに配布することについて、承認された。

第 7 号議案 規程の整備および改定について

経理規程の一部と旅費規程の付則の改定および理事会運営細則の改定と事務局会議および専門委員会等に関する設置規程の設置について承認された。

第 8 号議案 会計担当理事の指名について

2014（平成 26）年度から 2015（平成 27）年度の会計担当理事として、坂下勝正および安達芳恵理事が指名された。

第 9 号議案 委員会の設置について

第 7 号議案で承認された「事務局会議および専門委員会等に関する設置規程」に基づき「競技員委員会」と「総務委員会」の設置をし、さらに委員会のなかに専門部を設けることについて承認された。